



# 「我が校の教育」特色ある活動紹介

## 市内の小中学校 全30校を毎月紹介します

第9回

郡上市立三城小学校  
郡上市立大和中学校

### 三城小学校

三城小学校では、今年度「やさしさ」をキーワードにして取り組んでいます。子どもたちの間では「やさしさいっぱい三城の子」が合言葉になっており、

三城小学校の朝は、「あいさつボランティア」の元気な挨拶からスタートしています。そして、縦割り班による掃除や遊びでは、「大丈夫?」「ありがとう」などの相手を思い合うやさしい言葉が聞こえてきます。

地域の方からも次のような言葉を学校に寄せていただきました。

「畑仕事で疲れているとき、『さようなら』と元気な声をかけられると疲れも吹き飛びます」

今回は、三城小学校の子どもたちが、地域への愛着をもち、ふるさとを愛する子になってほしいと願って本年度取り組んでいることについて紹介します。

#### ◎円空木彫り体験学習:

三城小学校では、5年生の宿泊学習やクラブ活動で、地域の

円空木彫りの名人から、円空木彫りを学ぶ機会を設けています。また、夏休みには有志を募り、円空さんが実際に修業をしたといわれる円空岩で円空仏を彫ることも行いました。



▲美並太鼓保存会の方との太鼓体験活動の様子

#### ◎シニアコーラスの方との交流会:

12月3日には、シニアコーラスの方との交流会を行いました。郡上良良ちゃんも応援にかけつけ、最後に全員で「郡上市の歌」を歌いました。

これ以外にも、「芋植え」や「クラブ活動」等で地域の名人の方から学ぶ機会を設けています。

これからも自然・文化・歴史に触れることや、地域の方と一

### 大和中学校

緒に活動することで、一人でも多くの子どもたちが地域を愛する気持ちやふるさとを誇りに思う気持ちを高め、地域の中でも「やさしさ」を発揮できるように、愛される三城小学校を目指して取り組み続けます。

三城小教頭 川瀬貴子

大和中学校は今年度、新校舎が完成しました。226名の生徒たちは、木のぬくもりを感じながら新校舎での生活をスタートしています。学校の教育目標「究め、高まる、進んで学ぶ生徒、友を認める生徒、自ら鍛える生徒」の実現をめざし、生徒と職員が心をつなぐことで学習や活動に取り組んでいます。

生徒会を中心に、あいさつ・時間・身だしなみを心がける「あじみ」の活動や、人権意識の高揚を願った「ひまわり宣言」をもとにした活動を大切に、「地域が誇れる大和中学校」づくりの取組を行っています。

今年度は特に、「活動への願い」や「活動の意味」を常に意識して生活

することを、生徒会や学年・学級の活動を通して大切にしています。

#### ◎大和中学校の朝:

大和中学校の朝は、あいさつ運動に取り組む生徒会執行部の人たちの元気な声が始まります。

生徒玄関を入っていくと、ボランティアで掃除をしている生徒の姿があります。「掃除ありがとう。どうしてやっているの?」と聞いてみると、「今までの先輩の『思い』を引き継いで玄関をきれいにしています」と答えてくれました。

また、毎日エコキャップや牛乳パックを生徒玄関前で集めている生徒もいます。



木曜日の朝には、清掃ボランティアを呼びかける校内放送がかかります。すると多くの生徒たちが出てきて掃除道具を持ち、地域へ出かけていきます。「郡上大和駅」や「道の駅やま

と」の清掃活動ボランティアです。生徒は、活動の意味を大切にしながらか積極的に取り組んでいます。



大和中の朝は、進んで活動に取り組む生徒の姿を多く見ることが出来ます。生徒たちがこれらの取組で、身につけることは、人との関わりの中で自分から動くことの大切さや、周りの人に協力して物事に前向きに向かっていることとする生き方だと思えます。「為すこと学ぶ」「本当の学びは体験の中にある」とよく言われます。生徒には活動を通して成長して欲しいと思えます。

さくら道ネイチャーランのエイドボランティアや、アフリカへ毛布を送るボランティアなどに一生懸命に取り組む生徒たちの姿を見ると、学校が目指す「地域が誇れる大和中」を一人一人が姿であらわしているのだと思えます。

大和中教頭 鷲見昭二